

JIS

ほうろう白板

JIS S 6052 : 2014

(JCIA/JSA)

平成 26 年 7 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	會 川 義 寛	お茶の水女子大学名誉教授
(委員)	赤 松 幹 之	独立行政法人産業技術総合研究所
	浅 見 剛 尚	一般財団法人日本文化用品安全試験所
	阿 部 哲 也	一般財団法人製品安全協会
	石 川 麗 子	一般財団法人日本消費者協会
	井 上 裕 文	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	大 熊 志津江	文化学園大学
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	河 村 真紀子	主婦連合会
	佐々木 定 雄	一般社団法人日本ガス石油機器工業会
	佐 分 正 弘	公益社団法人消費者関連専門家会議
	鈴 木 はるみ	合同会社西友
	中 里 憲 司	一般社団法人繊維評価技術協議会
	中野子 礼 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	夏 目 智 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	秦 義 一	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	町 田 隆	一般財団法人家電製品協会
	山 口 公 樹	一般社団法人日本オフィス家具協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 62.4.1 改正：平成 26.7.22

官 報 公 示：平成 26.7.22

原 案 作 成 者：全国黑板工業連盟

(〒135-0016 東京都江東区東陽 3-27-25 ストークマンション東陽町 TEL 03-3615-0201)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 會川 義寛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 各部の名称	3
5 種類	5
5.1 構造による区分	5
5.2 色彩による区分	5
6 標準寸法	5
7 品質	5
7.1 外観一般	5
7.2 白板面の性能	5
8 製造方法	6
9 材料	6
10 加工方法	7
10.1 白板面の加工	7
10.2 白板本体の加工	7
11 試験方法	8
11.1 一般事項	8
11.2 白板面の外観	8
11.3 白板面の色彩	9
11.4 白板面の光沢度	9
11.5 白板面の表面粗さ	9
11.6 白板面のマーカの付きやすさ及び落ちやすさ	10
11.7 白板面の付着性	10
11.8 白板面の表面硬さ	10
11.9 白板面のうわぐすり層の厚さ	10
12 検査方法	10
13 表示	11
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	16

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、全国黑板工業連盟（JCIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS S 6052:1987** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ほうろう白板

Porcelain-enameled marker boards

序文

この規格は、2010年に第2版として発行されたISO 28762を基とし、我が国の使用状況における製品多様化に対応するとともに、品質の向上に資するために技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は、主に教育施設で使用し、壁面固定式の描画面がほうろう仕上げで、白板用マーキングペン（以下、マーカーという。）で描画するために用いる室内用のほうろう白板（以下、白板という。）について規定する。ただし、移動式ほうろうホワイトボードは除く。

なお、白板はほうろうホワイトボードともいう。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 28762:2010, Vitreous and porcelain enamels – Enamel coatings applied to steel for writing surfaces – Specification (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0601 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：輪郭曲線方式－用語、定義及び表面性状パラメータ

JIS B 0651 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：輪郭曲線方式－触針式表面粗さ測定機の特

JIS B 1501 転がり軸受－鋼球

JIS G 3133 ほうろう用脱炭鋼板及び鋼帯

JIS G 3314 溶融アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯

JIS R 4301 ほうろう製品の品質試験方法

JIS Z 8401 数値の丸め方

JIS Z 8703 試験場所の標準状態

JIS Z 8721 色の表示方法－三属性による表示